

# 2025年度事業計画



2025年3月

2025年度は、増設滑走路の供用開始を起点に、大きく変革する年度となります。  
航空機の発着回数も拡大し、約2倍の規模となる国際線ターミナルビルを供用開始します。  
より一層、安全・安心な空港運営を行っていくとともに、施設・設備の充実、高品質なサービスを提供し、  
福岡空港のさらなる発展を目指します。





✓ 2本の滑走路に対応した空港運営

- 増設滑走路の供用開始により変容するオペレーションにおいて、飛行場面の管理、保安業務、航空灯火や土木施設の維持管理などが適正になされるよう、社内体制を強化

✓ 訓練や教育のスパイラルアップ

- 様々な事象を想定した航空機事故訓練や災害対応訓練を実施
- 空港運営に関する業務を複数経験させ、各分野の専門知識を有したイレギュラー対応に強い人材を育成

✓ 安全・保安意識向上策の実施

- 安全・保安意識の成熟に向け、継続的な啓発活動や教育を実施
- 企業の枠を超えて運転技術大会を実施し、相互に研鑽を積むとともに安全意識を醸成

✓ 環境負荷の低減

- 貨物地区に太陽光発電を導入(再生可能エネルギーの活用)するほか、航空灯火のLED化などにより脱炭素化を推進



滑走路の点検



航空機事故訓練



空港車両の運転技術大会の様子



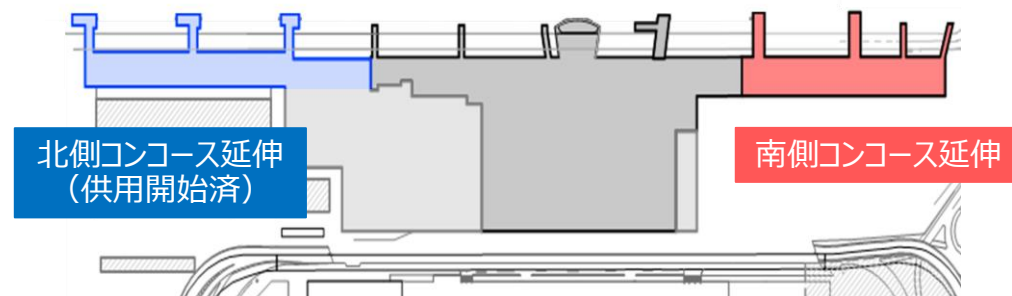
## ✓ 国際線ターミナルビル南側コンコースの延伸

- さらなる増加が見込まれる国際線需要を受け入れるため、国際線南側コンコースの延伸工事に着工  
あわせてビジネスジェット専用施設を整備

2027年度竣工予定

## ✓ ファストトラベルのさらなる推進

- 自動手荷物預け機の利用可能航空会社の拡大と  
受付可能時間の前倒しによる利便性向上



## ✓ 人材の定着を目指した空港勤務者の満足度の向上

- 国際線従業員食堂の新設など、職場環境整備の推進
- 企業の枠を超えた交流イベント(運動会など)の企画、実施

## ✓ SKYTRAX World Airport Star Ratingにおいて 世界最高水準の「5スターエアポート」を獲得

- 高品質なサービス、優れた顧客対応、施設・設備の充実、清潔さや安全性など、  
空港の品質評価において世界水準の認定を取得



職場環境整備事例(国内線従業員休憩室)



## ✓ 戦略的な路線誘致、需要喚起

- さらなるネットワーク拡充のため、長距離、未就航路線の積極的な誘致活動
- 自治体や観光推進団体と連携したインバウンド旅客の需要喚起策を実施
- 安定的な国際線の就航にむけ、各国政府観光局や旅行会社と連携したアウトバウンド旅客需要喚起策を実施

## ✓ 福岡空港から出国する法人向け会員サービスの開始(フクビズ)

- 国際線保安検査場のプライオリティレーンやラウンジなどの優待特典を提供
- 国際線乗り継ぎ便の利用促進

## ✓ 福岡県の空港の将来構想実現に向けた協力

- 北九州空港と連携し、両空港の需要喚起、貨物便や旅客便の路線誘致を推進



航空会社への誘致活動



法人ビジネス会員サービス(フクビズ)





## ✓ 国際線における魅力ある店舗、商品の充実

- 2025年12月に搭乗待合室内にあらたに物販店15店舗がオープン
- 九州・福岡の銘商品の充実など、新規商材の開発による免税店の魅力向上

## ✓ 国内線複合施設の整備

- 周辺地域のみなさまや航空旅客以外の方々も楽しめる複合施設（商業施設、ホテル、バスターミナルなど）の整備に着手
- 複合施設整備にあわせて、南側立体駐車場の整備に着手 2026年度竣工予定 2027年度竣工予定



複合施設(外観イメージ)

出所: 梓設計・隈研吾建築都市設計事務所・西日本技術開発共同企業体



複合施設(イメージパース)



## ✓ 地域に寄り添った地域共生事業

- 地域主体で検討を進めている予約型乗合交通(オンデマンドタクシー)の導入支援
- 環境変化や時代の潮流にあわせた、地域共生事業の推進
- 日常の対話や地域行事への参加などを通じて、地域住民との信頼関係を深化



予約型乗合交通のイメージ



出所:みんなで作る空港のあるまちづくりビジョン



出所:みんなで作る空港のあるまちづくりビジョン



巡回健康診断の様子



移転補償跡地における  
社会実験の様子  
(地域資源を活用した竹遊具)

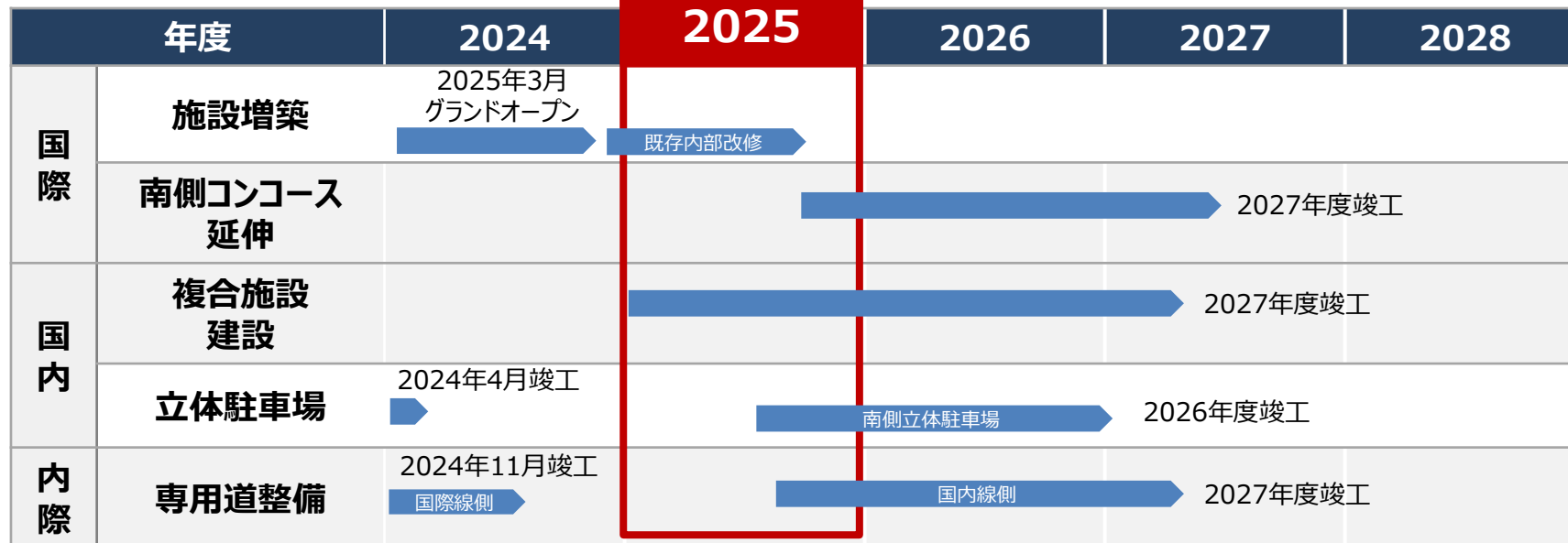


✓ **空港活性化を目的とする設備投資 約208億円**

- 国際線地区：南側コンコース延伸、既存内部改修
- 国内線地区：複合施設、南側立体駐車場整備
- 内際連絡バス専用道（国内線側）整備

**投資総額**  
**約246億円**

〈 主な投資スケジュール 〉



✓ **空港機能維持を目的とする設備投資 約38億円**

- 空港基本施設（滑走路・エプロン・車両など）の維持管理・更新
- 旅客ターミナルビル施設に関する修繕・更新 他



## 旅客数

|     | ① 2025年度<br>事業計画 | ② 中期事業計画<br>(2025年度計画値) | 対比<br>①/② |
|-----|------------------|-------------------------|-----------|
| 全 体 | 2,730万人          | 2,610万人                 | 104%      |
| 国内線 | 1,850万人          | 1,770万人                 | 105%      |
| 国際線 | 870万人            | 840万人                   | 103%      |

## (参考)

|  | ③ 2024年度 *<br>見通し | 対比<br>①/③ |
|--|-------------------|-----------|
|  | 2,622万人           | 104%      |
|  | 1,795万人           | 103%      |
|  | 826万人             | 105%      |

## 財務指標

|       | ④ 2025年度<br>事業計画 | ⑤ 中期事業計画<br>(2025年度計画値) | 差異<br>④-⑤ |
|-------|------------------|-------------------------|-----------|
| 営業収益  | 671億円            | 630億円                   | +40億円     |
| 営業利益  | 91億円             | 70億円                    | +21億円     |
| 当期純利益 | 17億円             | △10億円                   | +27億円     |

## (参考)

|  | ⑥ 2024年度 *<br>見通し | 差異<br>④-⑥ |
|--|-------------------|-----------|
|  | 565億円             | +106億円    |
|  | 52億円              | +39億円     |
|  | △41億円             | +58億円     |

※第2四半期決算会見時の見通し

## 【参考】中期事業計画(2024年度～2028年度)

### ■ 旅客数(目標)

|     | 2024年度  | 2025年度  | 2026年度  | 2027年度  | 2028年度  | 2048年度  |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 全 体 | 2,460万人 | 2,610万人 | 2,680万人 | 2,750万人 | 2,800万人 | 3,500万人 |
| 国内線 | 1,720万人 | 1,770万人 | 1,780万人 | 1,790万人 | 1,800万人 | 1,900万人 |
| 国際線 | 740万人   | 840万人   | 900万人   | 960万人   | 1,000万人 | 1,600万人 |

### ■ 財務指標(目標)

|       | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 営業収益  | 510億円  | 630億円  | 660億円  | 790億円  | 820億円  |
| 営業利益  | 8億円    | 70億円   | 80億円   | 130億円  | 140億円  |
| 当期純利益 | △70億円  | △10億円  | 3億円    | 40億円   | 50億円   |